

虹のたより

70th Anniversary
コープおおいた機関紙
信頼される商品を食卓へ!



2月6日開催の「第70回 別府大分毎日マラソン大会」の前日、大分市内の一斉清掃が大分市の働きかけで実施されました。コープおおいたから39名のボランティアが大分市中心部のごみ拾いをしました。当日は企業や団体、行政から約1,100人の参加がありました(主催者発表)。翌日の別大マラソンに参加する選手みなさんに気持ちよく大分の道を行っていただけることを祈りながら、普段の業務とはまた違った、爽やかな汗をかいて終了しました。

2022年 **3・4**月号
発行日: 3月7日発行 (Vol. 730)
発行: 生活協同組合コープおおいた 大分県大分市青崎 1-9-35
編集: 役員室 広報課
お知らせやイベント情報をホームページで掲載!



コープおおいたは組合員のみなさまが安心してご利用できるように、従業員一同、健康管理に十分留意して事業を行います。

九重町、宇佐市、竹田市と「包括連携に関する協定」を締結しました

生活協同組合コープおおいたは、九重町、宇佐市、竹田市と包括連携協定を締結しました。コープおおいたとしては、大分県を含め九重町とは12例目、宇佐市とは13例目、竹田市とは14例目となります。

今後もコープおおいたは、地域社会の一員としての役割と責任を果たすため、多様化する暮らしに対応する事業展開とともに、行政や自治体、各分野の関係団体と連携して大分県の発展に寄与してまいります。

包括連携協定 締結済み地域

大分県
大分市・杵築市・豊後大野市
臼杵市・日田市・由布市・別府市
津久見市・宇佐市・竹田市・日出町
玖珠町・九重町



フードバンクおおいたへのご協力、ご支援、ありがとうございます!

「フードドライブ」とは家庭や職場で余った食料品を持ち寄り、「食」に困っている個人や施設を支援するための活動です。コープおおいたでは、宅配や店舗で組合員から食品などをお預かりし、フードバンクおおいたへ寄付しています。

今回、組合員さんから「宅配のカatalog掲載商品の中から寄付できるようにしてほしい」との声が寄せられ、新たに昨年の10月より寄付したい商品を選択し、フードバンクおおいたに寄付する方法ができました。



ご注意ください! こちらの注文番号の商品は組合員さんのお手元には届かない寄付商品です!

いつも注文するように商品を選択し、注文するだけで寄付ができます。『フードバンクおおいた』への選択寄付商品一覧

0000 トマトケチャップ 500g 140円 (税込151円)	0000 フルーツミックス 130g 118円 (税込127円)	0000 スイートコーンドライパック 90g×3 280円 (税込302円)
0000 しみチョコスナック 56g 95円 (税込102円)	0000 グリコ クリームコロソ大袋 [ミルク] (11袋) 310円 (税込334円)	0000 りんごカル (125ml×12本) 840円 (税込907円)

このチラシの注文受付期間は終了しています。チラシはイメージです。2021年度の商品選択型フードドライブは2月18日(金)をもって終了し、2022年度5月以降に再開予定です。

2021年10~12月に寄付していただいた人数と寄付品数は、下記のとおりです。ご協力、ご支援ありがとうございました。

協賛者 **1,147**人

商品別寄付品数 一覧

- トマトケチャップ(500g) 730個
- フルーツミックス(130g) 752個
- スイートコーンドライパック(90g×3) 391個
- しみチョコスナック(56g) 747個
- グリコ クリームコロソ大袋[ミルク](11袋) 298個
- りんごカル(125ml×12本) 379個



寄付品積み込み後、フードバンクおおいたへ大分県社会福祉協議会の松尾さん(左)と藤田さん(右)

2021年12月27日(月) 九重町とコープおおいたとの包括連携協定 締結項目

- 地域の見守り・声かけに関する事
- 健康づくりに関する事
- 子育て支援に関する事
- 防災と災害時の支援に関する事
- 町産品、農林水産物および加工品の販路拡大に関する事
- 環境保全に関する事
- 買い物支援に関する事
- その他地域住民サービスの向上および地域社会の活性化に関する事



2022年2月7日(月) 宇佐市とコープおおいたとの包括連携協定 締結項目

- 地域の見守り・声掛けに関する事
- 健康づくりに関する事
- 子育て支援に関する事
- 防災と災害時の支援に関する事
- 環境保全に関する事
- 市産品、農林水産物および加工品の販路拡大に関する事
- 観光振興に関する事
- 芸術・文化・スポーツの振興に関する事
- 買い物支援に関する事
- その他地域住民サービスの向上および地域社会の活性化に関する事



2022年2月14日(月) 竹田市とコープおおいたとの包括連携協定 締結項目

- 地域の見守り・声かけに関する事
- 健康づくりに関する事
- 子育て支援に関する事
- 防災と災害時の支援に関する事
- 市産品、農林水産物および加工品の販路拡大に関する事
- 買い物支援に関する事
- 環境保全の取り組みに関する事
- その他地域住民サービスの向上および地域社会の活性化に関する事



創立70周年を記念したロゴマークが決定しました

昨年、大分県内に在籍する学生を対象として記念ロゴのアイデアを募集しました。40名の応募作品の中から、70周年企画検討委員会内で選考し、朝見 愛梨さん(別府大学文学部2年生)の作品を大賞としました。

1月19日(水)、コープおおいた本部事務所にてロゴマークの披露会が行われました。大賞を受賞した朝見さんは「80周年も、90周年も、みなさんとお祝いできるようにロゴに思いを込めました。これからもずっと、みなさんと一緒に歩いていければと思います。」と挨拶しました。

このロゴは、2022年度末までイベントや広報誌などに幅広く使用します。



2月5日(土)

参加者:33名(大人24名・子ども9名)

「オンライン産地交流会」

～大分製紙(株) コアノンロール編～



2回目となる「オンライン産地交流会」を、コアノンロールでおなじみ大分製紙(株)豊前工場とつなぎ、開催しました。

再生紙をリサイクルする溶解・インクの洗浄から、加工・梱包まで実際の工場見学では見ることが出来ない部分まで動画で見学しました。他にも洗浄した水を微生物の力できれいな水に変える工程や、「CO・OPコアノン スマイルスクールプロジェクト」について学びました。なかでも、O×クイズは大盛り上がりで楽しく学習することができました。



「CO・OPコアノン スマイルスクールプロジェクト」

日本生協連は、2010年11月から「CO・OPコアノン スマイルスクールプロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、トイレトーパー「CO・OPコアノンロール」シリーズを1パックご購入いただくごとに1円の募金を積み立て、ユニセフを通じて、アフリカのアンゴラ共和国で「子どもにやさしい学校づくり」を支援するために使われます。



「人形供養祭」

1月27日(木)、コープ葬務事務局主催の「人形供養祭」を執り行いました。「終活」の一環として人気のこの企画は、以前はエリアでも開催していましたが、新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの開催となりました。

大分県内の提携葬儀場で組合員より受け付け、コープおおいの青崎本部事務所で人形をお預かりし、祭壇へまつり、住職にお経をあげていただきました。お預かりした人形の数はおよそ2,000体。家にいる時間が長くなったことや、「断捨離」が流行る中で、身の回りを整理する方も多いようです。



環境基金委員会からのお知らせ

コープおおいでは、本部事務所から排出される古紙など各店舗のリサイクル食品トレイ・有料レジ袋の益金を「環境基金」として積み立て、環境活動や助成事業に取り組んでいます。基金の活用・用途は寄付金として贈呈したり、県内の幼稚園や保育園へ環境をテーマとした絵本を贈呈しています。

1月17日(月) 大分地域環境保全基金に寄付金を贈呈しました

大分県生活環境部へ20万円を贈呈しました。磯田部長からは「寄付金は地域における環境保全活動に対する支援などに活用します」とご挨拶がありました。



コープおおい環境基金委員 河野委員長(左) 大分県生活環境部 磯田 健様(右)

1月21日(金) 大分県保育連合会に絵本を贈呈しました

今回贈呈した絵本「いろいろはっぱ」【写真・文】小寺 卓矢 【発行社】アリス館 まる、三角、ハート、いろんな形、いろんな大きさ、楽しい葉っぱが登場。最後は紅葉からやがて枯れて土になり、次の準備をするところまでを紹介。森も世界も多様なもの、土にかえる循環環境を伝える絵本。



大分県保育連合会 会長 佐藤 成己様(右)

2021年度 第5回 産直認証商品

1月14日(金)に「2021年度 第5回 産直認証会議」がコープおおい本部事務所で開催されました。認証された商品は以下のとおりです。

杵築市 村上農園 雑柑類 (春の香・不知火・はるか・甘夏)	臼杵市 JAうすきたまごファーム(株) 産直たまご (白)(赤)	日出町 (有)鈴木養鶏場 産直たまご(白) 産直有精卵(赤) 産直豊の米卵(赤)
----------------------------------	-------------------------------------	---

※(有)鈴木養鶏場 産直たまご(白)の取り扱い店舗のみです。

コープおおいの産直野菜は産直認証マークでどれだけ農薬を削減されたかが分かります

栽培計画中の農薬の使用を確認し、産直品が行政が定めた慣行栽培基準に対してどれだけ削減されたかを、4段階にわけてマークで案内します。

慣行の基準内で栽培 (30%未満)	30%以上削減	50%以上削減	不使用	畜産・水産・たまごの産直品
-------------------	---------	---------	-----	---------------

2021年4月から 2022年1月までの リサイクル回収実績

古紙類の回収量 (牛乳パック・カタログなど)	卵パックの回収量	プラスチックトレイの回収量 (店舗のみ)	マイバッグ持参率	ペットボトルキャップの回収量	集積袋・カタログセット袋の回収量	廃油の回収量 (店舗のみ)
798,218kg	4,568kg	約1,909kg	87.8%	約2,355kg	約5,249kg	約35,452ℓ

PUZZLE パズル 漢字合わせ札



ある2字の熟語を、それぞれ4つに切断して、ばらばらにしてみました。うまく組み合わせて、元の熟語に戻してください。

●例題● ●例題の答え●
漢字
●解答欄●
で何元
したの
よった
うた
語は?

〒870-0278 大分市青崎1-9-35
コープおおい「虹のたより」コープパズル係まで
●eメール:niji@oita.coop
●締め切りは4月10日(日)[当日消印有効]です。

専用フォームでの応募が可能となりました。郵便ハガキ・eメールでも応募も可能です。



1・2月号 数独 答え [15(7+8)]

7	4	5	3	1	2	6	8	9
8	2	3	6	9	5	1	4	7
9	1	6	8	4	7	2	5	3
6	5	9	4	8	1	7	3	2
4	3	1	2	7	6	8	9	5
2	8	7	5	3	9	4	6	1
1	9	8	7	5	4	3	2	6
3	7	2	9	6	8	5	1	4
5	6	4	1	2	3	9	7	8

当選者は、下記に掲載しています。

パズル・くらしの知恵袋 応募方法

郵便ハガキ、eメール、応募専用フォームに「パズルの答え」と①住所、②氏名、③年齢、④組合員番号[組合員番号は8桁の数字で、組合員カード(Cataroカード)・注文用紙・納品書に記載しています。]、⑤「虹のたより」への感想や「くらしの知恵袋」などお寄せください。ペンネームでの記載をご希望の方は、あわせてご記入ください。いただきました感想や「くらしの知恵袋」を広報物に使用させていただきますことがございますので、ご了承ください。なお、ご記入いただきました個人情報は他の目的で使用しません。パズルの正解者10名の方には「なめ草」(2瓶)をプレゼントします。正解者多数の場合は、抽選となります。「くらしの知恵袋」が採用された方には「トマトと5種の野菜入りケチャップ」をプレゼントいたします。

くらしの知恵袋

トマトのヘタを取って、丸ごと冷凍用保存袋で冷凍します。皮も簡単にむけます。半解凍でスープに入れます。簡単にトマト味の美味しい野菜スープができます。(佐伯市:イッシーさん)



3月・4月の主なスケジュール

- 3/11(金) 産直認証会議
- 3/17(木) 組合員の声を活かす委員会
- 3/18(金) 組合員理事協議会
- 3/25(金) 理事会
- 4/15(金) 組合員理事協議会
- 4/18(月) 組合員の声を活かす委員会
- 4/20(水) コープおおい創立70周年記念式典
- 4/22(金) 理事会

1月のコープおおい

- 組合員数…181,803世帯 生協に加入している世帯数です。
- 出資金…6,937,160千円 出資をもとに生協の運営を行います。